

小川未明文学館開館20周年記念

子どもたちと読む未明童話

日本において童話が書きはじめられた大正の時代から、50年以上にわたって童話を書きつづけ、童話の世界を開拓・リードしてきた小川未明は、明治15（1882）年、上越市の高田に生まれました。この夏休み、次世代をになう子どもたちといっしょに、郷土の偉人である小川未明の人と童話について考え、上越の文化への理解と郷土への愛着を深めたいと思います。保護者の方等も一緒にご参加いただけます。

○日時：令和7年8月2日（土）、8月9日（土）いずれも10時～11時30分 2回シリーズ

○場所：市民交流施設 高田城址公園オーレンプラザ 研修室・会議室

（上越市本城町8番1号 Tel：025-525-1311）

○講師：小埜裕二（小川未明顕彰会会長、小川未明研究会代表、上越教育大学教授）

○プログラム：

第1回 未明さんについて知り、童話「海から来た使い」を読みます。

第2回 「海から来た使い」について読書感想文を書きます。

*保護者の方と一緒に並んでお話を聞いてくださっても構いません。

*本を読むのが好きになるように、お話をいたします。

*読書感想文の上手な書き方についても、お話をいたします。

*「海から来た使い」は、今年の「小川未明フェスティバル2025」のテーマ童話です。

読書感想文コンクールに応募していただけます。

*「海から来た使い」の本文は、右のQRコードからダウンロードできます。

○定員：県内小学生10名程度（先着順。保護者の方は定員に含みません。ご兄弟等で申し込んでくださっても構いません。）

○参加費：無料

○申し込み：7月15日（火）から7月26日（土）までに、小川未明文学館（025-523-1083）へ電話で申し込むか、小川未明研究会（yujii@juen.ac.jp）にメールで申し込んでください。

○主催：小川未明顕彰会・小川未明研究会

○交通アクセス：えちごトキめき鉄道「高田駅」から徒歩約25分

頸城バス「高田城址公園」から徒歩約5分

上越自動車道 上越高田インターチェンジから車で20分

北陸自動車道 上越インターチェンジから車で20分

○問い合わせ：小川未明文学館（025-523-1083）、小川未明研究会（yujii@juen.ac.jp）



小川未明の窓HP